



平成 22 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ
 代表者名 代表取締役社長 安野 清
 (コード番号 9997 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部長 須藤 滋
 (TEL. 048-771-7753)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表した通期の連結業績予想、個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、特別損失の発生についても、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) 業績予想の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年 5 月 8 日発表)	103,500	5,300	5,200	2,000	39 円 90 銭
今回発表予想(B)	100,100	4,300	4,200	1,200	23 円 94 銭
増減額(B-A)	△3,400	△1,000	△1,000	△800	—
増減率(%)	△3.3%	△18.9%	△19.2%	△40.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	109,912	1,221	△2,239	△8,763	△173 円 72 銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年 5 月 8 日発表)	81,200	1,690	1,890	780	15 円 48 銭
今回発表予想(B)	82,200	2,500	2,900	△1,400	△27 円 93 銭
増減額(B-A)	1,000	810	1,010	△2,180	—
増減率(%)	1.2%	47.9%	53.4%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	86,106	1,447	1,420	△6,217	△123 円 26 銭

2. 業績予想修正の理由

(1) 連結業績予想修正の理由

平成 22 年 3 月期の通期の業績は、子会社の㈱エルドラドで販売用不動産の売却が翌期以降にずれ込んだことにより、売上高・営業利益並びに経常利益をそれぞれ下方修正することになりました。

また、特別損失として、投資有価証券評価損 1,304 百万円を計上したことにより、当期純利益も当初予想を下回る見通しとなりました。

(2) 個別業績予想修正の理由

平成 22 年 3 月期の通期の業績は、年度後半からのカタログ事業の回復により、売上高・営業利益並びに経常利益をそれぞれ上方修正することになりました。

一方、特別損失として投資有価証券評価損を 1,354 百万円計上し、繰越欠損金のある関連子会社に対する貸付金について貸倒引当金繰入額 1,403 百万円、また、債権譲渡損を 800 百万円計上したことで、当期純利益は当初予想を下回る見通しとなりました。

なお、上記貸倒引当金繰入額の大部分と債権譲渡損は、連結子会社に対してのものであり、連結業績に与える影響は軽微です。

※この資料に記載されている業績等の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上